

ネスレ×兵庫県栄養士会×ウエルシア、栄養のギアチェンジを推進！ 相談会を開催し、健康的な食生活をサポート

ネスレ日本株式会社 ネスレ ヘルスサイエンス カンパニー(本社:兵庫県神戸市、カンパニープレジデント:中島昭広、以下「ネスレ ヘルスサイエンス」)は、2024年11月から、「栄養の考え方をギアチェンジ」の啓発を推進するため、ネスレ ヘルスサイエンス、兵庫県栄養士会、ウエルシアが連携し、相談会を開催しています。

このたび、「65歳を過ぎたら…栄養の考え方をギアチェンジ」^{※1}の啓発の一環として、2024年12月15日(日)および2025年1月15日(水)、兵庫県・加東市のウエルシア加東上中店のウエルカフェにて、「栄養ギアチェンジ相談会」を開催しました。この相談会では、栄養に関する悩みや疑問を持つ人々に対して、管理栄養士がアドバイスや情報提供を行い、健康的な食生活を送るためのサポートを目指しています。参加者には、栄養の考え方のギアチェンジをするための日常の食事や栄養についての相談ができるだけでなく、栄養補助食品や歩数計などがプレゼントされました。

ネスレ ヘルスサイエンスは、栄養ギアチェンジの情報提供資料の作成や製品開発の経験を活かし情報を提供し、兵庫県栄養士会は、管理栄養士の専門知識と経験を活かし個別の相談に応じます。ウエルシアは、相談会の場を提供したり、所属の管理栄養士が相談に応じます。これらの連携により、より多くの高齢者が栄養に関する正しい知識を得ることができ、健康的な食生活を実現することが可能になります。ネスレ ヘルスサイエンスは、今後も産学官連携による「65歳を過ぎたら…栄養の考え方をギアチェンジ」の啓発を通じて、高齢者の健康をサポートし、社会全体の健康づくりに取り組んでいきます。

※1詳しくは、弊社ニュース「ネスレ ヘルスサイエンス、産学官連携で「65歳を過ぎたら…栄養の考え方をギアチェンジ」の啓発を推進！」<https://prt-times.jp/main/html/rd/p/000000057.000123851.html> まで



地域協働コミュニティスペース

Welcave
ウエルカフェ

ウエルカフェ イメージ



GOOD DESIGN
AWARD 2024

受賞！

ドラッグストア店内の一角を利用したフリースペース。いわゆる休憩、イートイン機能だけでなく、自治体、行政機関との関係を構築し、活動やコミュニティの場となるよう活動している。必要に迫られて利用するドラッグストアのような場所で、偶然にも地域の活動との出会い、参加のきっかけにつながる、ということは大いに考えられ、新規でまちのどこかに場を設けるよりも、自然なかたちで不特定多数の人々に知られ、利用者にとっても抵抗感が少ないはずだ。地域の人々

が仲良く元気だと、そのふんいきがスフィードとしても持続可能性に寄与する。活動のプラットフォームとしての利用に加え、デザインを含めた空間の居心地をものにする地域性を帯び、地域住民が享受だけでなく創造、提供する立場となると、より日常の豊かさにつながっていくと思う。

(受賞に際しての審査委員の評価コメントより)



ネスレ ヘルスサイエンス、産学官連携で「65歳を過ぎたら・・・栄養の考え方をギアチェンジ」の啓発を推進！ | ネスレ日本株式会社へのプレスリリース

現在、兵庫県東播地区の薬局を中心に、「65歳を過ぎたら・・・栄養の考え方をギアチェンジ」の冊子配布やポスター掲示も開始され、兵庫県栄養士会による電話相談窓口「栄養ギアチェンジ相談室」も毎月第2・4金曜日に開設され、兵庫県内の方々からの相談を受け付けています(電話番号:0120-814-065)。

栄養ギアチェンジ相談会



2024 12/15

2025 1/15

ウェルカフェのイメージ


兵庫県・加東市の
ウエルシア加東上中店の
ウエルカフェにて実施しました！

各所にポスター・パンフレット掲出中！



あさひ薬局 メイフラワー店

栄養 65歳から

 0120-814-065

毎月第2-4金曜日 / 10時～17時 (12時～13時を除く)

“ 相談会を開催した 兵庫県栄養士会 中森良子さんのコメント

栄養の考え方に限らず、考え方を変えることは簡単ではありませんが、栄養相談ではそのきっかけとなるようにと、栄養の専門家の立場から、住民の方々の生活に沿ったアドバイスをしています。ご自身の食生活を振り返り、QOLを維持できるようにと、これからも続けていただきたいことや新たに取り入れていただきたいことを具体的にお伝えしています。相談に来られた住民の方は「これでよかったのね」「これなら取り組みそう」と和らいだ表情になっておられました。また、(公社)兵庫県栄養士会では、何か気になった時に、気軽に相談できる電話相談窓口も開設しています。開設日時をご確認の上、お電話をおかけください。

“ ウエルシア 営業企画部 栄養士活動推進 大城はるかさんのコメント

店頭でお客様とお話していると、痩せたい、もっと体重を減らしたいとおっしゃるお客様も中にはいらっしゃいますし、一般の方々には栄養ギアチェンジの考え方についてはまだまだ浸透していないように感じます。病気になってから寝たきりになってから考えるのではなく、自身の健康について早い段階から意識することは非常に重要だと思います。相談会では、体重維持の重要性や食事についてアドバイスをさせていただいています。イベントや相談会などを通じて食事や栄養面を見直すきっかけになっていただければ幸いです。『お客様の豊かな社会生活と健康な暮らしを提供します』の当社グループの企業理念のもと、地域のお客様が健康な暮らしを続けていけるよう、今後も支援していきたいです。

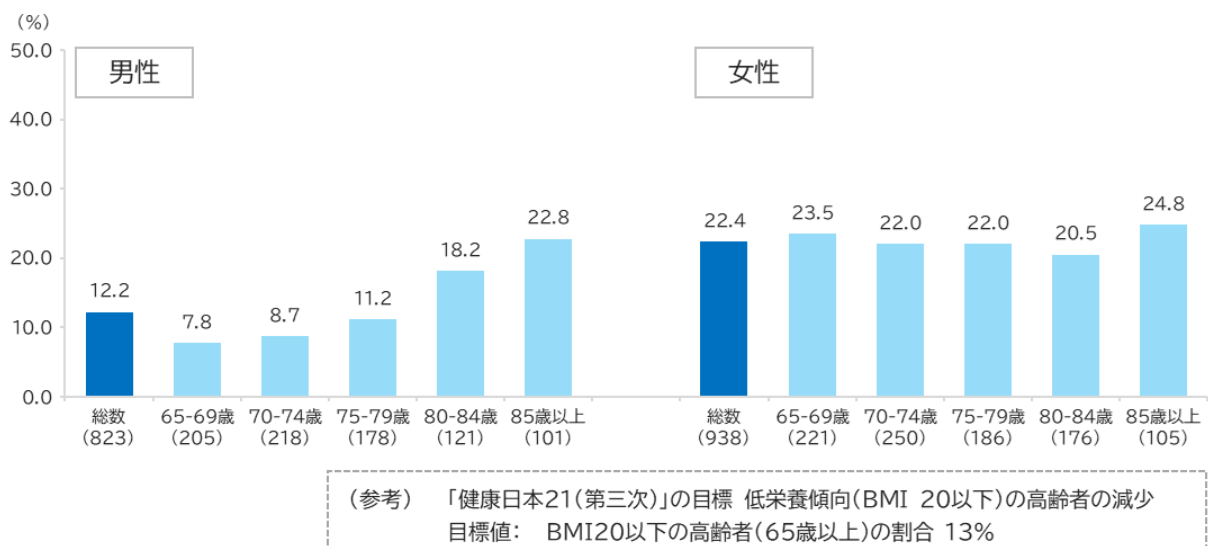
■背景

85歳以上で、男性22.8%、女性24.8%が低栄養傾向

【令和5年国民健康・栄養調査結果の概要】より

厚生労働省が、令和5年11月に実施した「国民健康・栄養調査」※2の結果を取りまとめました。調査結果の、第1章 身体状況及び糖尿病等に関する状況 1. 肥満及びやせの状況 によると、「65歳以上の高齢者の低栄養傾向の者(BMI \leq 20 kg/m²)の割合は男性12.2%、女性22.4%であり、「年齢階級別にみると、男女とも85歳以上でその割合が最も高い」ことがわかりました。

低栄養傾向の者(BMI \leq 20kg/m²)の割合(65歳以上、性・年齢階級別)



※2 この調査は、健康増進法(平成14年法律第103号)第10条に基づき実施するものであり、国民の身体の状態、栄養摂取状況及び生活習慣の状況を明らかにし、国民の健康の増進の総合的な推進を図るための基礎資料を得るために毎年実施しています。

低栄養傾向の高齢者の割合(総数17.6%)は、健康日本21(第三次)の目標値である13%より4.6ポイント高い状況であり、引き続き、栄養課題の解決に向けて、地域や協力各社とともに活動を進めてまいります。

参考資料

厚生労働省「令和5年国民健康・栄養調査結果の概要[5.4MB]」

<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/001338334.pdf>

参考資料

啓発冊子(PDF)

参考資料

兵庫県/シニアはメタボよりフレイル対策 (hyogo.lg.jp)

■ネスレヘルスサイエンスについて

ネスレヘルスサイエンスは、2011年食品飲料業界のリーディングカンパニーである「ネスレ」によって創設された、先進的なヘルスサイエンスカンパニーです。世界140カ国以上で、12,000人以上の社員が在籍し、消費者向け健康製品、医療介護施設向け栄養補助製品、科学的知見を取り入れたビタミンやサプリメントなど、幅広いブランドを展開しています。「高い付加価値」と「グローバルな研究開発力」を強みとし、「栄養の力」を基軸に、総合的に健康をサポートする提案をしています。

■ネスレヘルスサイエンスのパーパスについて

ネスレヘルスサイエンスは、“Empowering healthier lives through nutrition(栄養を通じて、人々のより健康的な生活を支援すること)”をパーパスとしています。消費者、医療・介護現場が願う健康的な生活のため、高品質で科学的根拠に基づく栄養ソリューションを顧客に提供しています。

【メディアお問い合わせ】

PR事務局(株式会社日本経済広告社内)尾花・池田
E-mail: nhs_pr@adex.co.jp

ネスレ日本株式会社 ネスレヘルスサイエンスカンパニー
東京都品川区東品川2-2-20 天王洲オーシャンスクエア20F PR担当:津田
TEL: 0120-130-650 (受付時間:午前9時~午後5時 土日祝を除く)

E-mail: nhs_pr@jp.nestle.com

お客様相談室 0120-00-3088

ネスレヘルスサイエンスカンパニー www.nestlehealthscience.jp ネスレ日本 www.nestle.co.jp